

足立参院議員

建設産業とインフラの再生急務



自民党の足立敏之参院議員の支持者らが集まり「足立としゆき君を励ます会」が18日、千代田区

のホテルグランドパレスで開かれた。足立議員は支持者らを前に「建設産業の再生とインフラの再生、この二つの柱をこれからも訴えていく」などと国政への決意を改めて語った。

足立議員の「写真」は、2016年の当選後3年

の活動を「社会資本整備の『質の確保』と『量の確保』に取り組んできた」と強調。量の確保は「『防災・減災、国土強靱（きょうじん）化のため3か年緊急対策』や補正予算編成によって公共事業予算を増額できた」と述べるとともに、

「品確法改正で建設業が利潤を上げる環境も整えることもできた」と成果を強調した。

励ます会には、足立議員が所属する宏池会（岸田派）の古賀誠名誉会長や岸田文雄自民党政調会長その他、日本建設業連合会の山内隆司会長、全国建設業協会の近藤晴貞会長ら業界関係者約850人が出席した。